



令和8年度帯広市立森の里小学校学校便り

本校
HP



森の里

学校教育目標

深く考え、心豊かな、思いやりのある たくましい子

めざす子どもの姿

森の里の「あ・い・う・え・お・か・き・と・チャレンジ」

- ㊦ いさつ ㊧ じめ× ㊨ んどう大好き ㊩ がおになる言葉
- ㊪ れいの言葉 ㊫ いわ と がくしゅう大事 ㊬ まりを守る
- ㊭ くしょに親しむ ㊮ チャレンジ

令和8年6月26日発行 No.6 (文責 新津 貴裕)

めざす学校 『心ときめく学び合い 笑顔と優しさあふれる 森の里小学校』

学校で学ぶことの「よさ」について

新年度が始まって間もなく3カ月がたちます。毎日の学校の様子を見ていると、森の里っ子の様々な輝く表情に出会います。学びに一生懸命に向かう真剣な表情、休み時間に友達と全力で遊ぶ楽しそうな表情、清掃活動に仲間と力を合わせて取り組む姿……。子どもたちにとって毎日の学校生活が「楽しい」「充実している」と思えたら、それはとてもすてきなことですし、校長としてこれほど嬉しいことはありません。

先日、ある教育書に「学校で学ぶことのよさ」についての記事がありました。それを読みながら、改めて「学校で学ぶことのよさとは何か」を、一校長として深く考えるきっかけとなりました。



第一に、学校では「多くの豊かな体験ができる」よさがあります。

学校には体育館や特別教室などの施設があり、教材も整っています。そして、指導する教師がおり、一緒に勉強する仲間がいます。これらが揃うことで、学習を楽しく、わかりやすく、そして協力して深めていくことができるのです。

第二に、「人とかかわり方を学び、コミュニケーション力を育む」ことができます。

世の中には、自分と同じ考えの人ばかりではありません。多様な考え方や性格の人がたくさんいます。学校という社会で様々な人と出会い、共に生活する中で得る経験は、将来、多くの人と協働して生きていく力になります。また、自分とは異なる見方や考え方に触れることで、自身の世界を大きく広げていくことにもつながります。



第三に、「自分自身を知る」ことができます。

学校では、自分がしたいことだけでなく、集団としてやらなければならないこともあります。それら多様な活動や学習を通して、「自分の新たな一面」や「自分のよさ」、あるいは「どんなことに向いているか」「何が好きか」といった自己理解を深めることができます。



第四に、「挑戦することで自信をもつ」ことができます。

係や委員会、行事などの活動において、自分の役割に責任を果たしたり、創意工夫して取り組んだり、まわりの人と協力して全力を尽くしたりすることで、確かな自信が生まれます。この自信は、間違いなく子どもたちが将来の人生を切り開いていくための大きな原動力となります。

子どもたちには、この森の里小学校での学びを通して、未来を生き抜く力を身に付けてほしいと願っています。学校は、子どもたちの健やかな成長のため日々の教育活動を推進し、子どもたちが心をときめかせながら学び、たくさんの笑顔と優しさであふれる場所であり続けたいと、決意を新たにしています。

1学期も残りわずかとなりますが、これまで同様、保護者や地域の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

地域とともに歩む学校づくり～学校支援ボランティアの皆さまに感謝～

前回の学校だよりにて学校支援ボランティアの募集をお知らせいたしました。日頃より、森の里小学校に通う子どもたちの安心・安全、そして健やかな成長のために、多くのご支援とご協力を賜り、深く御礼申し上げます。本校が目指す「社会に開かれた教育課程」の実現、そして「地域とともに子どもを育てる」教育活動において、ボランティアの皆さまの存在は欠かせない大きな力となっています。現在も、以下のように多くの皆さまに子どもたちの成長を支えていただいております。



いつもありがとうございます



「森のくまさん見守り隊」の皆さま：毎朝、子どもたちが安心して登校できるよう、登校路の安全を見守ってくださっています。

読み聞かせ図書ボランティア「ぼけっと」の皆さま：3年生以下の児童への毎月の読み聞かせや、図書環境の整備を通して、豊かな心を育んでくださっています。

放課後子ども広場「どんぐりの森」の皆さま：月曜日の放課後を中心に、子どもたちが笑顔になれる楽しい活動を企画・実施してくださっています。



6/12(金)の読み聞かせ

6/22(月)
1～3年生の子
が参加しました

学習支援ボランティアの皆さま：冬場のスケート学習をはじめ、専門的なサポートで子どもたちの学びを豊かにしてくださっています。



学校の中だけでは多様化する課題に対応しきれない時代だからこそ、こうして地域の皆さまの「目」と「手」で子どもたちを包み込んでいただけることは、何よりの安心であり財産です。地域に見守られ、愛されているという実感は、子どもたちの自己肯定感を高め、健全な育成へとつながっています。

これからも、地域と学校が手を取り合い、一体となって森の里小学校の子どもたちを育ててまいりたいと考えております。今後とも、皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

シリーズ 森の里の「あ・い・う・え・お・か・き・と・チャレンジ」

心と体を育む体力テスト ～小中連携でつなぐ、運動の大切さと成長の輪～

本市では、子どもたちの健やかな体づくりの指標として、全学年で体力調査を実施しています(5年生は全国体力・運動能力調査)。本校5、6年生は、今年度も緑園中学校の生徒の皆さんのサポートの下、5種目の測定を実施いたしました。

テスト中、中学生がお手本として力強い動きを見せてくれたり、「あと少し!」「がんばれ!」と優しく声をかけながら測定を手伝ってくれたりする姿がいたるところで見られました。小学生にとって、間近で見る中学生のたくましい姿は最高の憧れです。お兄さん、お姉さんに良いところを見せようと、どの子もいつも以上に目を輝かせて張り切っていました。こうした小中連携の取り組みは、安心感の中で豊かな人間性を育むすばらしい機会となっています。



近年、子どもの体力低下や運動不足が心配されていますが、体を動かすことは、丈夫な体をつくるだけでなく、脳を刺激して心の安定や学習への意欲を高めるためにも大変重要です。

今回のテストを機に、日頃の運動習慣を見直すきっかけにしていけるといいですね。ご家庭でも、ぜひ運動について話題にいただき、「一緒にスポーツをして汗を流す」「一緒に歩く」「公園で遊ぶ」など、体を動かす楽しさを共有していただければ幸いです。



1日(水) 開校記念日(36回目)

- 2日(木) SNS教室(4～6年) 届けよう服のチカラ出前授業(6年)
- 3日(金) 夏のふれあい学習(森の子) ALT 文化財センター見学(6-1)
- 6日(月) どんぐりの森
- 7日(火) 参観日(高) 修学旅行保護者説明会(14:10)
- 8日(水) 参観日(中) 文化財センター見学(6-2)
- 9日(木) スインピア③
- 10日(金) 参観日(低・森の子) いけばな出前講座(森の子)
図書ボランティア読み聞かせ ALT

- 14日(水) 市民学(6年生)
- 16日(木) 市民学(5年生)
- 17日(金) 市民学(6年生) 児童会⑤

20日(月) 海の日(休み)

- 21日(火) 研究授業のため4年生5時間、それ以外4時間授業
⇒体育の研究授業を通し、指導の充実を図ります
- 23日(木) 大掃除(全校5時間授業)
- 24日(金) 1学期終業式(全校5時間授業) ALT
- 25日(土) 夏季休業(～8/24)
- 27日(月) スインピア
- 28日(火) 緑園エリア夏休み学習会
- 30日(木) スインピア

